

《どうでもいい話、その 583》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

先日テレビ放送で、戦地ウクライナ人の4歳の女の子にインタビュアーが「将来何になりたいですか？」と質問すると、その子は「医者になり人々を助けたいです」と答えていました。最近の幼児は、しっかりしています。私の隣りの家にも先月4歳になった女の子Aちゃんがいて、おしゃべりで、時々庭に出て「お隣りさ～ん！」と呼びかけてきます。こちらもAちゃんとの会話を楽しみにしていますが、今の4歳は大変マセています。先日の会話を・・・Aちゃんがスカートでしゃがんでいるので「パンツが見えるよ」と言ったところ「エッチ、見ないで」だって。またAちゃんが「あ、あそこの電線にハトがいる」と指をさすので「え、どこどこ？」と探したところ「ウソ」と、からかいます。そして「あ、4時半だ。これからアンパンマンのテレビを見るので、話しはちょっとストップ。終わったらまた話してあげるね」「はい、楽しみにしています」なんて会話でした。その後、近くの公園に日課の体操をしに行ったところ、今度は男の子が寄ってきたので「歳はいくつ？」と聞くとこの子も4歳でした。その子が「なにしているの？」と言うので「オジちゃんはね、体操しているの」と答えると「オジちゃんじゃなくて、オジーちゃんだよ」だって。ガク！

岩波より